東京工業大学

2015 年 理系 第 2 問

2 四面体 OABC において，OA ＝ OB ＝ OC ＝ BC ＝ 1，AB ＝ AC ＝ x とする．頂点 O から平面 ABC に垂線を下ろし，平面 ABC との交点を H とする．頂点 A から平面 OBC に垂線を下ろし，平面 OBC との交点を H′ とする．

(1) $\overrightarrow{\mathrm{OA}} = \vec{a}$，$\overrightarrow{\mathrm{OB}} = \vec{b}$，$\overrightarrow{\mathrm{OC}} = \vec{c}$ とし，$\overrightarrow{\mathrm{OH}} = p\vec{a} + q\vec{b} + r\vec{c}$，$\overrightarrow{\mathrm{OH'}} = s\vec{b} + t\vec{c}$ と表す．このとき，p，q，r および s，t を x の式で表せ．

(2) 四面体 OABC の体積 V を x の式で表せ．また，x が変化するときの V の最大値を求めよ．